

## 高等学校地理歴史科（地理）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答	[例]	採点上の注意	配点
1	1			6
	2	5		6
	3	3		6
	4	4		6
	5	4		6
	6	7		6
	7	5		6
	8	1		6
	9	8		6
	10	3		6
	11	7		6
	12	2		6
2	1	5		8
	2	3		8
	3	1		8
3	1	4		8
	2	2		8
	3	8		8
4	1	4		8
	2	3		8
	3	8		8

72

24

24

24

高等学校地理歴史科（地理）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
5	学校図書館や地域の公共施設などを活用するとともに、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を積極的に活用し、指導に生かすことで、生徒が主体的に学習に取り組めるようとする。その際、課題の追究や解決の見通しをもって生徒が主体的に情報手段を活用できるようにするとともに、情報モラルの指導にも留意する。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	12
1	特徴	沖積低地が顕著に発達していること。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	8
	理由	熱帯アジアの多くが変動帯に位置し、急峻な山脈や山地が多く、モンスーンによって大量の降雨が生じることから、他地域と比べて圧倒的に大きな土壌侵食が起こり、沖積低地が形成されるため。		
6	1	資料Ⅱから、インドネシアは生物多様性が豊かであることが分かり、この豊かな生物多様性は熱帯雨林気候に育まれた熱帯雨林によって維持されており、これらの政策による都市や農地の開発に伴って、その熱帯雨林が伐採されることで生物多様性が失われるを考える。 また、資料Ⅲから、インドネシアは多様な民族グループで構成された社会であることが分かり、これらの政策によるジャワ島から他の島への移住者が増えることで、移住者と先住民族との生活習慣や言語・価値観などの違いや土地所有などの利害の衝突により、対立や摩擦が生じると考える。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	20
	2			
7	1	資料Ⅰから、パークアンドライドのための駐車場から、X遺跡に関する主な観光施設があるエリアに路線バスが運行されていることが分かる。資料Ⅱから、X遺跡の世界遺産登録によって観光客数が約10倍に増え、住民人口の1200倍を超える観光客が訪れたことが分かる。また、資料Ⅲから、X遺跡に関連する観光施設が集まるエリアは周囲を山に囲まれ、平地が少なく、谷あいに位置していることが読み取れる。 以上のことから、X遺跡の世界遺産登録により、狭小な谷あいに立地する観光施設周辺に多数の観光客が殺到したことから、渋滞や騒音・振動などの問題が生じたこと、また、狭小な谷あいでは道路の拡幅や駐車場の新設が困難であったことなどが考えられ、渋滞や騒音・振動の問題を解決するためにパークアンドライドが導入された。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	12
	2	資料 C市における季節別の観光消費額	問い合わせを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	24
	理由	C市における季節別の観光消費額を調査することにより、観光消費の季節別の傾向を基にしてC市の観光収入が夏に偏っているかどうかを明らかにすることができるため。		